

○一年間の動向

令和5年の観光客入込数は5,127,138人で前年比115.86%（701,970人増）、宿泊数は1,738,323人で106.28%（102,747人増）、外国人宿泊数は、15,056人で前年比452.4%（11,728人増）であった。

令和5年5月8日にコロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことにより、基本的な予防対策を講じることに変化はないが、全国的に人の生活は大きく変化した。令和4年に引き続き、令和5年1月～6月には、栃木県への旅行が対象となる全国旅行旅行支援（いちご一会とちぎ旅）が実施されたことや、町の施策として「オンライン観光誘客事業」を実施しオンライン上でのプロモーションを行ったこと、那須MaaS（既存の二次交通の認知度の向上やデジタル活用による周遊の利便性向上を目的とした事業）の実証実験が行われたことが増加の要因として考えられる。

町内の外国人宿泊数について、前年比452.4%の増加となり、割合として台湾、香港、韓国の順で多かった。宿泊数のうち台湾からのお客様が圧倒的に多い。全国的に訪日者が増加しており、当町のインバウンドについても動き始め、少しずつ回復傾向にある。